



12月の園だより

2022年12月1日

大宮すこやか保育園



毎日寒暖の差がはげしく、日々の服装をどうしたら良いか悩ましいですね。幼児組の子ども達は自分なりに「今日は寒いから…」「今日はあったかいから…」と考えながら着るものを選んでいきますね。中には、「ふわふわもこもこ」の感触が心地よく、うっとりしている姿も見かけます。冬ならではの楽しみもありますね。

エントランスにはブロッコリー、チューリップ、そら豆、いちごが植えてあり、子ども達はその成長する様子を楽しんでいます。時折、種から育てているグレープフルーツの木も覗き込んでみては、「あおむしいないね～」とつぶやきながら季節の移り変わりを実感しているようです。事務所には、今でもカブトムシを見に来るお友だちもいます。大人には当然の事ですが、もちろんこの季節に成虫はいないので、子ども達は「冬にカブトムシはいないんだ」という事を知り、代わりに幼虫を見ながら、季節の移り変わり生き物と自分の成長を重ね合わせています。ひとつ上のクラスになったら、カブトムシも大人になる…。楽しみですね。

今年ももう12月。2022年も「コロナの年」で、インフルエンザの流行情報も気になる所ですが、来年こそは「明るい1年」でありますように願うばかりです。

保護者の皆様にはご理解ご協力を頂きまして誠にありがとうございました。



12月20日（火）
誕生会

12月23日（金）
クリスマス会

年末のお休みについて

12/26（月）～1/7（土）までの間で、

お休みの予定がわかりましたら
職員までお知らせください。

登園人数により

食材の発注等調整致します。

尚、12/29（木）～1/3（火）は、
保育園はお休みです。





ひよこ組

舞い散る枯れ葉や冷たい風に、本格的な冬の訪れを感じるこの頃。子ども達は、お散歩に出ると上から降ってくる落ち葉を見つけ「あーあー」と指をさし教えてくれます。ふかふかと道にしきつめられた落ち葉の道を一步一步感触を確かめながら歩いたり、お兄さんお姉さんが見つけてくれたバッタやアリを横からそおっと覗く等、秋を大満喫のひよこ組さんです。

ご飯では“これが食べたい！”“自分で食べられるよ！”と伝えてくれる姿が増えてきました。食具を上手に使えるお友だちは器用にご飯やお魚をすくい食べたり、手掴み食べのお友だちも目線や声で食べたいものを教えてくれます。味の好みも少しずつ出てきましたが、毎日ご飯が見えると「キャッキャッ」と嬉しそうにテーブルに近付いてきたり、手をゴソゴソする仕草をして“早く食べたい”と見せてくれとても可愛いです♡

今年も残りわずかとなりました。保護者の皆様のご協力のおかげで子ども達も健やかに成長し、私たちも日々楽しく保育を行うことができました。ありがとうございました。

来年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

りす組

街はクリスマス飾りやイルミネーションでキラキラ輝いている中、子ども達もキラキラと目を輝かせています。散歩に行くとコクーンツリーのツリーを見て「みて！キラキラがある！」「ママとパパとみたんだよ！」等教えてくれる子ども達。「サンタさん来てくれると良いね」と話すと「大きなクレーン車」「ミニーちゃん」と大盛り上がりです。

公園に着くと沢山の落ち葉やどんぐりを集めることに夢中。手作りのお散歩バックに入れて持って帰っていましたが、最近では赤い葉っぱだけを集める子や小さい葉っぱを見つけて「赤ちゃん葉っぱだからシーして（静かに）」等想像力豊かに可愛らしい表現で伝えてきてくれます。

お部屋では保育者と同じピンクのエプロンを着て“〇〇ちゃん(くん)先生”としてお友だちのお手伝いをしてくれたり、お人形を抱っこしてママになりきっています！時には「いらっしゃいませー」とお店屋さんに変身🌟紙コップにクレヨンで色を塗ったり折り紙をちぎって貼りチョコケーキや抹茶ケーキ、ぶどうケーキ等を作ると「100円です〜」「レシートです」等本物のような見立て遊びを楽しんでいます。今後も子ども達のイメージや保育者や友だちとのやりとりを大切にしていきながら、色々な事に楽しく取り組んでいきたいと思ひます。

うさぎ組

寒さも少しずつ厳しくなり、冬の訪れを感じる頃となりました。

冷たい風の中でも負けず、ボールを夢中で追いかけたり、かけっこをしたりと、元気いっぱいのおうさぎ組さん。だんだんと体力もついてきました。

たくさんの落ち葉で落ち葉シャワーをしたり、ままごとなどの見立て遊びをしたりと、秋ならではの遊びも楽しんでいます。見つけた落ち葉やどんぐりを持って帰り、葉っぱスタンプを使ったお散歩バックやみのむしの製作等も行っています。今後も季節ならではの製作を楽しんでいきたいと思ひます。

生活面ではお友だちや先生たちのお手伝いがブームで、エプロンや口拭きタオルを配ったり、机を拭いたりして活躍してくれています。給食を食べた後は自分たちで食器を片付けてみようとする様子も見られています。今月も子ども達の挑戦する姿を見守りながら楽しく過ごしていきます。

ぱんだ組

朝晩の寒さも日に日に増し、冬の季節となってきました。冷たい風に負けず「ふう暑くなっちゃった」と汗ばむくらい元気いっぱい体を動かして遊んでいます。

年上のクラスと散歩に行くと氷鬼などのルールのある遊びを一緒に遊んでいるぱんだ組さん。「氷鬼やりたい!」「かくれんぼやろう!」と誘い合い、ぱんだ組のお友だち同士でもルールを少しずつ理解しながら遊ぶ姿が見られるようになってきました。また、その中でも「〇〇くん、〇〇ちゃんいた!」「まてまて～」と保育者だけでなくお友だちを追いかけたり、探したり、友だち同士のやりとりが増えてきて、一緒に遊ぶ楽しさを感じているようです。

そろそろクリスマスの時期となり、散歩の途中でサンタさんを見つけると「あ! サンタさんだ」「もうすぐクリスマスだよ」と嬉しそうにしている姿が…! クリスマス製作では「〇〇ほしいな～」「ママ、パパにはこれあげる!」と自分たちが欲しい物をイメージしながら描く等クリスマスの雰囲気を楽しんでいるぱんだ組さんです。

行事や製作を通して、作ってみたい! やってみたい! という気持ちが膨らんできています。その想いを大切にしながら、イメージしたものを作っていく楽しさを感じ、さらに遊びが広がっていきけるよう日々の保育を行っていきたいと思います。

きりん組

舞い散る枯れ葉や冷たい風に本格的な冬の訪れを感じるこの頃。少しずつ寒くなってきましたが、子ども達はそんな寒さに負けず、朝エントランスに出ると虫探しやアスレチック遊び、ままごとなど友だち同士で遊びを広げ、全力で楽しんでいます!

最近では幼児3クラスでの目的別保育を行い、秋探しや製作、散歩など子ども達がやりたい事を自分で考えて選択し、目的をもって活動できるようにしています。秋探しでは「秋になったらドングリが見つかるよね!」「松ぼっくりも落ちてるよ!」という話から「じゃあどこの公園だと見つかるかな?」「どんなところに落ちてそう?」という話し合いを広げ無事に松ぼっくりやドングリ、もみじや落ち葉など、沢山の秋を見つけることが出来ました!

その後は拾ってきた自然物を使って製作活動へ!! ドングリゴマやどんぐりのお家などイメージを広げ、自由に楽しんでいましたよ。散歩チームが帰ってくると「こんなの作ったんだ!」「こんな遊びをしたんだよ!」とお互いのチームの報告会で盛り上がっています。「次は製作にしようかな」「僕もやりたい!」と子ども達の“やってみたい”という思いが自然と広がっています。今年も瞬く間に過ぎていき、あっという間に今年最後の月になりました。風邪をひきやすい季節です。体調管理に気を付けながら最後まで元気に過ごしていきたいと思います!

そ う組

今年も色々な思い出とともに、あっという間に最後の月になりましたが、子ども達はお散歩に行ってもたくさん体を動かしたり集団遊びを楽しんでいます。

11月は念願の遠足に行く事が出来、大喜びの様子でした。遠足に行く前から「どんなお弁当にする?」「〇〇はぜったい入れたい」「バスは誰のとなりかな」などわくわくした気持ちがたくさん会話の中から聞こえてきました。当日はみごとにとっても良いお天気で、みんなの顔もキラキラして見えました。ミニ電車では「〇〇が見えた!」「ここであそびたい!」など風景を楽しんだり、アスレチックでは見た事のない遊具を嬉しそうに探検する姿がありました。一般の方との順番待ちでは「どうぞ」と譲ってあげたり、しっかり列を作って待つカッコいい姿にとっても成長を感じました。「また行きたいね」「次は〇〇に行こう」など遠足を思い出し、嬉しそうな様子のそう組です。

12月のクリスマス会で楽器を使って演奏しようという事になると「これをやってみたい」とすごく積極的な様子です。少しリズムを合わせた合奏をすると「いいね～!」「よかったよ」などお互いに認め合い、とても楽しそうです。少しずつ楽器を使う機会を増やして音楽の楽しみもみんなでも共有していきたいです!今年もたくさんお世話になりました。残り1ヶ月もみんなでも楽しく過ごしていきます!

